

令和5年3月29日
政策統括官付

新たな提言がまとまりました

～『「歩行空間における移動支援サービスのDXによる
普及・高度化の実現」に向けた提言』～

- 国土交通省では、歩行者移動支援サービスの普及促進に向けた取組を実施してきました。しかし、一定の成果はでているものの、データ整備・更新などには課題があり、また、ロボットの登場など新たな環境変化や技術発展を踏まえ、方向性を見直す必要があります。
- このため、平成26年4月に設立した「ICT を活用した歩行者移動支援の普及促進検討委員会」(委員長:坂村健東洋大学情報連携学部 INIAD 学部長、委員:別添1)において、これまでの取組や最近の情勢などを踏まえた上で、今後取り組むべき課題やその方向性について再整理し、このたび新たな提言をとりまとめでいただきました。(提言概要:別添2、提言本文:別添3)
- 新たな提言を踏まえ、国土交通省では、新技術を活用し、人にもロボットにも双方に活用できるデータの在り方などを検討いたします。また、本取組を推進するために、国・自治体や民間事業者、障害者団体などの関係者が集まり、自由に意見交換や問題提起、課題共有などが出来る場の構築を予定しています。

※ 提言は、ホームページでも公開しています。

(https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html)

<問合せ先>

国土交通省 政策統括官付 福島、松尾

TEL:(代表)03-5253-8111(内線 53103、53115)

(直通)03-5253-8794

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

